

2016年7月1日

各位

会社名 住友金属鉱山株式会社
代表者名 代表取締役社長 中里 佳明
(コード番号 5713 東証第1部)
問合せ先 広報 IR 部 宮内 宏和
(TEL. 03-3436-7705)

インドネシアにおけるバツ・ヒジャウ銅金鉱山権益の売却について

住友金属鉱山株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 中里佳明)は、出資先であるヌサ・テンガラ・マイニング株式会社を通じて保有する PT Newmont Nusa Tenggara(本社:インドネシア、以下「PTNNT 社」)の全株式(3.5 パーセント)を、PT Amman Mineral Internasional(本社:インドネシア)に譲渡することに合意し、2016年6月30日に株式売買契約を締結しました。

PTNNT 社は、インドネシア・スンバワ島にバツ・ヒジャウ銅金鉱山を含む鉱区を保有しており、当社は1998年に投資参画しました。本件譲渡は、PTNNT 社の最大株主である米国 Newmont Mining Corporation(本社:アメリカ)と共に実施する予定であり、規制当局の承認取得および株式譲渡契約上の発効条件を充足した後、クロージングを2016年7~9月に見込んでいます。

当社は長期ビジョンの中で、銅権益30万トン/年をターゲットに掲げています。本件譲渡により銅権益約7千トン/年の減少となりますが、既存プロジェクトの拡張や新規鉱山の戦力化等により、ターゲット達成に向けて引き続き取り組んでまいります。

【ご参考】 バツ・ヒジャウ銅金鉱山概要

生産開始年	: 2000年
権益持分比率	:
	Newmont 31.5パーセント
	PT Multi Daerah Bersaing 24パーセント
	PT Pukuafu Indah 17.8パーセント
	PT Indonesia Masbaga Investama 2.2パーセント
	住友商事 18.2パーセント
	<u>住友金属鉱山 3.5パーセント</u>
	三菱マテリアル 1.75パーセント
	古河機械金属 1.05パーセント
生産物	: 銅精鉱
年間生産能力	: 年産21万トン(銅量ベース)
埋蔵量	: 5億9,752万トン